



(株)田中興発に勤務する奥村飛鳥さんは入社5年目。携わった業務が発注者から表彰されるほどに成長した。何も知らずに飛び込んだ世界は、奥深く、水道水がどのように提供されるのか、河川の氾濫を防ぐために何をしているのかなど、土木が担う社会インフラの重要性を学んだと語る。安心安全の生活を守るため、奥村さんの仕事にける思いを伺った。

●この職業を選んだきっかけ

この仕事に出会う前の私は、やりたいことが明確になっておらず、仕事の軸足が不安定な状態でした。旧知の間柄だった社長に、その悩みを相談したところ入社を誘われました。戸惑いはありましたが、社長が熱心に語る土木の面白みや魅力に惹かれていく自分がありました。何より、やりがいや達成感を自分も感じたかったのかもしれない。この誘いが、人生の大きな転機につながったと思います。

●職場の魅力や責務

仕事の魅力は、仕事が社会に貢献していると実感できることです。発注者や利用者から喜ばれると、次の仕事の原動力に加え、自信や誇りが増します。また、困難な課題に直面したときには、現場で培ったノウハウや技術力を生かし、スピーディーに対応。それらの経験を重ねるほど、一つの工事に愛着を持つことができます。

もちろん、大きな責務も伴います。工事が開始された時点から、現場における安全管理、事故防止に全力で取り組まなければいけません。品質向上、無事故で竣工することが私たちの最大の責務です。周辺住民にも注意を払い、現場で働く全ての人々が安心して作業に集中できるよう、日々の努力を怠らないようにしたいと思います。

●優良業者に選ばれた喜び

過去に受賞歴はありますが、発注者から2期連続で表彰状をいただくのは初めてのことです。今回の表彰は前回受賞した工事の継続案件。現場も同じという偶然も重なり結果が出せました。同じ工事をしたからといって、表彰につながりません。技術の改善と向上をし続けたいと評価の対象にはならないからです。これからも、信頼される工事を提供し続けることが、大切だと気持ちを引き締めました。

担い手シリーズ 37

# 抜群のチームワークで 品質向上に挑み 地域社会へ貢献する

奥村 飛鳥 入社5年目(2級土木施工管理技士補)  
株式会社 田中興発



奥村 飛鳥 (おくむら あすか)  
長崎県長崎市出身、令和元年12月  
(株)田中興発入社

会社概要  
(株)田中興発  
〒811-1121 福岡県早良区西入部2-1-3  
TEL. 092-803-2320 FAX. 092-804-8404

<https://www.tanakakouhatsu.jp>

●印象的な仕事

記憶に新しいのは、今回受賞した工事です。現場は農業用水路の改築工事。田植え時期までに工事を完了する必要があったので、工程管理が非常に難しかったのを覚えています。

他に、市街地の下水道工事も印象的な仕事として記憶に残っています。飲食店や商業施設の作業でしたので、制約がとて厳しく、地元PRを通じてご理解いただきました。困難な仕事でも仲間と協力し合い、乗り越えられたことは仕事の大小に関わらず忘れられません。

●今後の目標

社会や生活を支える水は、私たちの生活に欠かせない基盤です。インフラの整備に終わりはなく、来年、再来年、その先にも続いていきます。表彰に甘えることなく技術力、チームワークを向上させ「土木の仕事ならココ」と一番に思い浮かぶ会社になりたいと思います。その一旦を担う存在になるのが目標です。

近年は業務のデジタル化が顕著になっています。生産性の向上が求められる中、ITに関しても率先して知識や経験を増やし、それらを次の世代につなげることを。後輩の育成も、自身のスキルアップになると思っています。ここまで導いてくれた会社の成長に、少しでも役立ちたいと思います。